

## RXファミリ用 統合開発環境CubeSuite+ ご使用上のお願い

RXファミリ用CubeSuite+の使用上の注意事項を連絡します。

- ライブラリプロジェクトをデバッグする場合の注意事項

### 1. 該当製品

- CubeSuite+ RX用ライセンスパック
- RXファミリ用ライセンスを追加した無償評価版CubeSuite+

上記のうち、CubeSuite+ 共通部分 V1.01.00、V1.01.01、V1.02.00 または V1.02.01 である製品。

### 2. 内容

該当製品に同梱のRXファミリ用C/C++コンパイラおよびデバッグ・ツールを使用する場合、サブプロジェクトとしてライブラリプロジェクトを登録しメインプロジェクトをデバッグすると、以下のエラーが発生する場合があります。

エラー(E0200001)

-----

致命的なエラーが発生しました。

[エラーの直接原因]

Object reference not set to an instance of object.

-----

### 3. 発生条件

以下の条件を満たす場合に発生します。

- (1) メインプロジェクトと、1つ以上のサブプロジェクトの構成である。
- (2) サブプロジェクトのひとつがライブラリプロジェクト (ライブラリを生成するプロジェクト) である。
- (3) (2)のプロジェクトが生成したライブラリを使用するメインプロジェクトのデバッグ中、プログラムがライブラリ内のソースファイルで停止した、またはソースファイルにブレークポイントの追加または削除をした。

#### 4. 回避策

サブプロジェクトにライブラリプロジェクトを登録している場合は、デバッグの前に以下の手順を追加してください。

- (1) メニュー「プロジェクト」→「追加」→「新しいサブプロジェクトを追加」をクリックして、デバッグ専用プロジェクトを作成する。
- (2) プロジェクト・ツリーに表示されている追加したデバッグ専用プロジェクト名を選択して右クリックメニュー「サブプロジェクト名をアクティブ・プロジェクトに設定」をクリックして、デバッグ専用プロジェクトをアクティブ・プロジェクトにする。
- (3) プロジェクト・ツリーのデバッグ専用プロジェクトにあるダウンロードファイルを選択し、右クリックメニュー「追加」→「既存のファイルを追加」を選択して、既存のダウンロードファイルをデバッグ専用プロジェクトに登録する。
- (4) デバッガに接続して、デバッグする。

#### 5. 恒久対策

CubeSuite+ 共通部分の次期バージョンで改修します。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。